

たまたな 放課後地域 創造クラブ

これまでの活動

地域課題

人口減少・単独世帯・世帯の増加

玉名市は高校5校、大学1校ある地方都市。しかしながら、若者の流出が止まらず、人口減少。さらに、人々の孤立化が深刻となっている。

人の繋がり希薄化

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、それまでの人々の繋がりが縮小された。良好な人々のネットワークを発生させる必要がある。

あるべき姿

人々のネットワークを止めない
人々を繋ぐ

従来のサードプレイス(パブやカフェ)

- ・値段が高い(利用しにくい)
- ・人々が出会う装置ではない。

玉名市が目指すサードプレイスは

- ・人と人が繋がる
- ・公共空間を利用する
→まちあるき
→メイキングプレイス
- ・楽しさに引き込む
- ・重層的で魅力的な市民活動

期待される結果

小さな社会(人々の繋がり)をたくさん創る
近きもの悦ばば遠きもの来る

- ・様々な市民団体と個人が出会うことで、新たな繋がりを生み、それが地域の活性化(コミュニティビジネスやソーシャルビジネス)に発展する。
- ・玉名市のサードプレイスは、心理的安心空間を公共空間に創ることで、人々が出会うハードルを下げ、個々人が社会的な繋がりを獲得する機会とする。
- ・人々が自由に集えるコミュニティスペースの運営(古民家を改装し、耕作放棄地での作物販売で資金を得る。)

実施方法

組織立ち上げ

- ①仲間づくり
 - ・私たちだけでは、実施できないので、私たちの想いに共感してくれる仲間を増やしたり、支援団体を増やす。
- ②組織づくり
 - ・個々人の活動では限界があり、将来的な古民家改装した人々が自由に繋がるコミュニティスペースを運営の基礎をつくる。
- ③資金づくり
 - ・社会的課題に取り組むことで、市のふるさと納税(クラウドファンディング型)に応募したり、大人の協力を得ながら資金を集める。

準備

公共空間さがし

市民の人々が気軽に参加できる。歩いてくれるエリアを探します。(まちあるき)

当面は、JR玉名駅前を検討中

まちの宝物さがし～仲間づくり～

出合いを大切にしたいので、いろんな活動をされている団体や個人などに協力してもらおう予定です。市役所などと協力、また本事業のPRを積極的に行い、仲間作りをして行きたいです。

実施

①まちあるき

私たちにとって一番気軽に接することができるのは「公共空間」であると思います。そうした公共空間を楽しみ、さらには人と人が繋がる仕組み(イベント)を行います。

②人と人が繋がる

決して押しつけがましい感じではなく、例えば木陰に本棚とイスがあったり、駐車場に人工芝を敷いて、小さな子が自由に遊べる空間をつくることで、新たな出会いを演出する仕組みを作ります。

古民家再生したコミュニティスペースの運営

本事業で生まれた繋がりが持続可能とするために、繋がりの場所を常設します。「玉名を知るためには、ここに行くといい」と思えるような、「繋がりのかなめ」になるような施設を運営したいと考えています。

例えばこんな古民家を改装したいと考えています→



実施主体：放課後地域創造クラブとは？

玉名市が開催した「玉名未来づくり研究所」という、39歳以下高校生以上で「玉名に住みたい、住み続けたい、私たちが帰ってきたい玉名を創る」というテーマで実施した事業から、実際に実現したいというメンバーが中心となり、さらに一般の方の協力をえて実現を目指すチームです。

高校生、主婦、公務員、農業者などが参加しています。

ここから(玉名未来づくり研究所)から、新しい出会いが生まれ、未来を作り出そうとします。



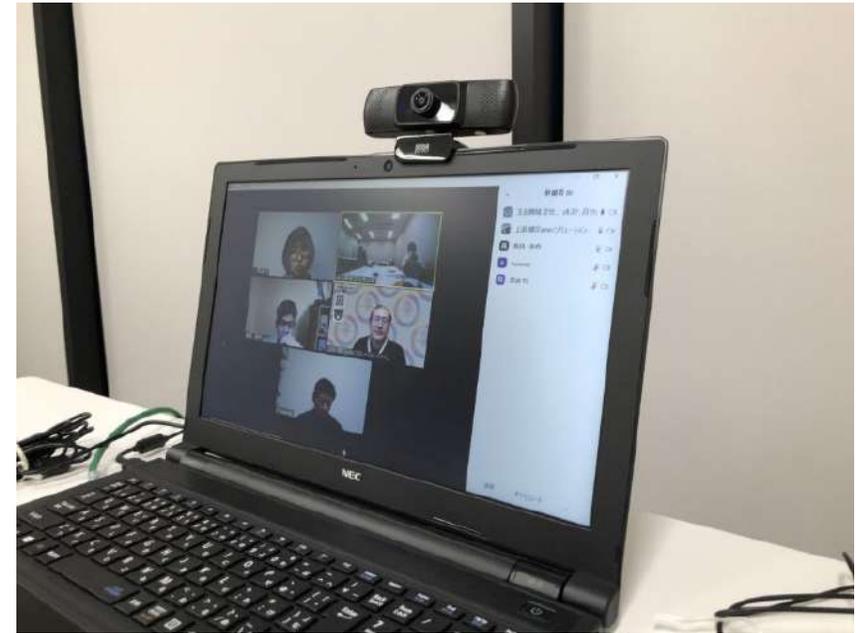
これまでの流れ

開催		内容
4月、5月	ミーティング	COGの報告 ⇒今年度の取り組み ・対話の空間をいかにしてつくるか。
	JR九州への相談	JR九州との対話
	組織づくり	ミーティングに参加した方を中心にクラブを創りました。
7月	玉名市提案型協働事業に応募	COGで提案した内容を市へ申請 ・JR玉名駅の活用の提案
8月	県立北稜高校への相談	
11月	高校生マーケットの実施	観光列車：36ぷらす3乗客に向けての販売会 駅前スペース：高校生主体でのイベント支援 ⇒アンケート実施
11月	高校生の思いを応援しませんか？	古民家等を活用し、人々が交流できる本屋を創りたい。

ミーティング

目指した事：

- ・ たまな放課後地域創造クラブを実際に運営してみる。
- ・ どのようなことをやりたいのか。やれそうなのかを考える。
- ・ それぞれが、活動している人びとなので、その人が持つスキルを地域に反映できるようにしてみる。



コロナ禍であったために、リアルに集まるのが難しい状況であった。

有意義な情報交換

主軸を「高校生（若者）と地域の接点をデザインしていく」ことに・・・

高校生マーケット

実施日：令和3年11月11日（木）

対象校：熊本県立北稜高等学校

目指した事：中間空間であるJR玉名駅前で、若者の地域活動を実施する。

内容：コロナ禍で実地学習ができなかった高校生に対して、実地研修の場を創り、その振り返りのためのアンケートを実施する。



高校生マーケットのアンケート実施



高校生マーケット時に、当クラブでアンケート調査を実施。

買いに来てくれた方を対象に、意見などをお聞きし、高校側にフィードバックを行いました。

高校生の思いを応援しませんか？

実施日：令和3年11月28日（日）午前11時～正午

対象校：パソコン教室なごみ

目指した事：高校生が地域の人々にやりたい事を伝え、それに対して意見をもらう。

内容：高校生が地元の人々が交流できる本屋を創りたいと希望。それを実現するために、地域の人々とのWSを実施。

玉名のみなさん 大人のみなさん

高校生の思いを応援しませんか？

玉名で自習室を運営しているのあちゃんが、自身の思いを熱く語る会します。みんなで出来ることを一緒に考えながら、交流できると嬉しいです。

中高生の仲間も募集中！

本をきっかけに玉名の人たちと交流がしたい！！

日時 11月28日（日）11時～12時30分

場所 パソコン教室なごみ（玉名市高瀬158）

当日はZOOMでも配信いたします。参加希望者は下記のメールアドレスまたはインスタのDMでお申込みください。

QRコード: ZISHUROOM

Mail: emon.koyanagi@gmail.com

玉名大好きのあちゃん（高2）



高校生の思いを応援しませんか？

スケジュール

- | | |
|--------|---------------|
| 11時00分 | はじめの挨拶 |
| 11時05分 | プレゼン |
| 11時20分 | 席の移動 |
| 11時25分 | グループで話し合い |
| | チェックイン |
| | ①お名前またはニックネーム |
| | ②今日参加してくれた理由 |
| | ③最近読んだ本 |
| 11時40分 | グループ意見 代表者発表 |
| 11時45分 | それぞれ出来そうなこと |
| 12時00分 | 終わりの挨拶 |

問いかけテーマ

問いかけ①

多世代の人が交流するためには・・・
どのような本屋さんがいい？

問いかけ②

“空飛ぶ自習室”を中高生に知ってもら
うために...
高校生が運営し続けていくためには...
後輩育成？

問いかけ③

自分が出来そうなこと

今後

【課題】

- ・ JR側と協議し、駅中に自習室を設置できるようになったが。机・イスを設置できる資金が無く困っている。
- ・ 事業収入を得るイベントを開催しなくては行けないが・・・
- ・ 高校生が主体とはなかなかいかない。
⇒高校生や地域住民、保護者への当クラブの理解を得る必要がある？